

## ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

## 『憲法より礼儀が大事』

かつて私は、少年野球の指導をしていたことがある。そのとき、子どもたちにもっとも厳しく説いたのが「礼儀の大切さ」であった。「将来はプロ野球選手になりたい」と願っても、子どもたち全員がなれるわけではない。というより、ほとんどは野球とは関係ない仕事に就き、社会に出ていくことになる。そのとき、もっとも重要なことは一体何か——礼儀である。

「礼には始まり、礼に終わる」とよくいわれるが、あいさつをする、頭を下げる、感謝する、お礼を言う。これらは社会で生きていくための基本であり、コミュニケーションの原点である。人間は絶対にひとりでは生きていくことができない。とすれば、礼儀が身につけていない人間が社会で相手にされるわけがない。逆にいえば、礼儀さえきちんとわきまえていれば、社会に出ても最低限、困ることはないのだ。

憲法を知らなくても生きていくことはできる。けれども、礼儀を知らなければ生きていくのは難しい。その意味で「礼儀は憲法より大事」なのだ。実際、礼儀を大切にしている人間や組織は、仕事においても立派な業績をあげているものである。

礼儀は感謝の心を養い、感じる力、考える力をも養う。それが人間形成につながり、人からも高い評価をされるようになり、愛され、人間関係を円滑にしてくれる。

文・野村克也 *text by Katsuya Nomura*

## Profile

1935年 京都府生まれ。  
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。  
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。  
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。  
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。  
89年 野球殿堂入り。  
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。  
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。  
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。  
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。

